

# 地震研究所職員組合加入のご案内

毎日のお仕事、お疲れさまです。みなさんは、自分の職場環境や労働条件に満足していますか？また周囲の方々にとっても、十分な環境・条件が整えられていると感じていますか？みなさんそれぞれに、何か意見や不満な点をお持ちだと思います。そのような思いを一人で持っていたとしても、その思いはなかなかトップ（総長・理事・所長など）には届かず、まわりの状況は変わりません。

そこで、みんなで集まり、声を大きくする団体として、地震研究所職員組合があります。働く仲間が集まって組合を作り、経営側と交渉することは、憲法（第28条）でも保障されている基本的な権利です。皆さんも、自分や周囲の人達にとってより良い職場環境・労働条件を実現するために、職員組合に加入しませんか？

東京大学で最も組合員数の多い労働組合は東京大学職員組合（東職）ですが、東職は以下の部局単位の組合などから構成されています。私たち地震研究所職員組合（地震研職組）は、東職と連携することにより、東大全体に関する情報や全国の他大学に関する情報について収集を行い、またその解決に協力しています。それと同時に、地震研内部の問題に関しては、地震研究所と交渉することでその解決を図っています。

## <東京大学において単位組合・支部のある部局>

地震研究所・工学部・農学部・理学部・教育学部・法学部・経済学部・医学部・文学部・教養学部・附属病院・史料編纂所・総合図書館・社会科学研究所・東洋文化研究所・分子生物学研究所・生産技術研究所・医科学研究所・海洋研究所・物性研究所・附属中高等学校・北海道演習林

※ 加盟組合のない部局に所属している教職員のための支部もあります。



より働きやすい職場を作って  
行くために、一緒に考えて行  
動してみませんか？

東京大学地震研究所職員組合

2014年04月17日

## 地震研職組の最近の取り組み

1. 勤務時間後に「意見交換会(懇親会)」を開き、組合員・非組合員から広く意見を聞く活動をしています。2014年度は特に短時間有期雇用職員との交流に重点を置いています。
2. 懇親会などのレクリエーション活動を通じて、組合員間の親睦を図っています。
3. 東職の執行委員に、地震研職組の組合員が1名参加しています。その執行委員を通じて、東職活動への貢献、及び東職とのスムーズな情報伝達を行っています。
4. 2011年東日本大震災で被災された方々への支援を目的として募金活動を実施し、あしなが育英会の「あしなが東日本大地震・津波遺児募金」に寄付する活動をしています。
5. 警備会社の契約違反により、本人には何の責任もないのに2011年8月末をもって契約解除となった警備員さんに対し、警備員さんの仕事ぶりを評価する署名集めを組合員有志で行いました。その結果103名の署名を集めることができ、新たな就職活動の助けとなるべくお渡ししました。警備員さんはその署名を渡した新しい警備会社に再就職し、再度地震研で警備員として働くことができるようになりました。

## 組合費について

組合の取り組みに必要な財源は、組合員ひとりひとりからの組合費で成り立っています。地震研職組ではそれぞれの給与に応じた組合費になっています。詳しくはお問い合わせ下さい。

## お問い合わせ・加入申込みについて

お問い合わせは、地震研職組執行部にお問い合わせ致します。執行部の連絡先は、お手数ですが東職書記局にお問い合わせ下さい。加入希望者は、下記加入申込書に記入をお願い致します。

みなさまの加入をお待ちしています。

東職書記局の連絡先：<http://tousyoku.org/archives/category/contact>

----- 切り取り線 -----

加入申込書

私は東京大学地震研究所職員組合への加入を希望します。

年 月 日

氏名	印
所属	
職種	
電話	
E-Mail	